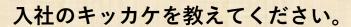
※沖縄県キャリアセンター



株式会社仲本工業

お名前 : 久貝さん 勤続年数: 入社5年目



企業説明会に参加したことがきっかけです。

色々な企業をみる中で仲本工業なら自分がやりたいことができるのではと感じました。

社内の行事・イベントも多く、会社の雰囲気がとても良いので、この会社なら自分が困った時に助けてくれるんじゃないか、不安に思ったとき上司や周りの人に支えてもらえるのではと思いました。また土木の仕事がしたいと思っていたので、土木施工管理の資格取得を目指す上でしっかりとサポートする制度があったこともいいなと思った点です。

--【なぜ土木の道へ進もうと思ったのですか?】

普通高校から土木の専門学校へ進学しました。きっかけは、宜野湾 - 浦添の西海岸の工事現場を見たこと。土木業をしていた父にその工事について尋ね、説明を聞くなかで、工事の規模の大きさに感動し、海の中に柱が立っていくスケールの大きさに圧倒され、土木工事の奥深さに魅了されました。建物が完成したとき自分が関わったことが自慢できるのではないか、とてもやりがいを感じられる仕事ではないかと思って土木の道を選びました。

お仕事内容を教えてください。

今の現場では、資材管理や工事の段取りを行っています。予想外のことが起こることも見越して計画を立てますが、複数業者が関わると作業進行が難しい面もあるため、出来るだけ事前調整を行います。自分だけでは対応が難しい場合には上司に指示を仰ぎます。その際、状況説明と同時に自分の考えをしっかり伝えることを意識しています。

また、作業の進め方について、業者さんと意見が食い違うこともありますが、相手の意見をしっかり受け止め、こちらの意見を真摯に説明すること、感謝の気持ちをしっかり伝えることで、現場で働く作業員さんが納得して工事に臨めることを大切にしています。

--【一番やりがいを感じる時は?】

自分が立てた計画が、自分が不在にしていても段取りした通りに進んでいくときです。 自分の思い通りに計画が進むことが大切なのではなく、関わる業者さんにも意見を伺いなが ら、皆が納得できる方向で物事が進んでいくときにやりがいを感じます。

会社の魅力を聞かせてください。

入社のきっかけと同じになりますが、社内の雰囲気を良くしていこうというところ。また、サポートをしっかりしてもらえるところや施工実績です。

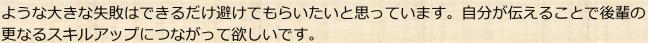
各種イベントやスポーツチームの団体観戦も多いため、他部署の社員と関わる機会もたくさんあります。資格サポートについては、入社前に予想していた以上のものでした。2級施工管理技士の資格を取得するにあたって、約半年間、月に1回、若手社員7~8名で勉強会を行い、上司の指導を受け、若手社員の中で自然と士気が高まり皆で団結して進めていくことができました。また、現場責任者である現場代理人の育成として、約1年前から月に1回、社内勉強会で現場管理のノウハウを学んでいます。現在の実務では使うことがない知識もありますが、業務に対する視野が広がっていると思います。

今後の目標を聞かせてください。

現場代理人を目指し、経験を積みながら資格取得を目指したいです。まだ若手ではありますが後輩に自分の姿をみせられるように 頑張りたいです。

経験値を高めるための行動として、現場で上司の行動を見て、自分だったらどうするかというということを常に考えています。上司の意見と異なる際には、自分の考えを上司に伝え、意見を仰ぐようにしています。

また後輩には、自分が経験した大きな失敗はして欲しくない。 小さな失敗は学びになることもありますが、費用的に赤字になる







就職活動中の方へメッセージをお願いします。

やりたいと思ったことは積極的に挑戦して欲しいです。やりたいことに対して興味を持つことで、仕事にも楽しく取り組むことができるし、自分の成長にも大きくつながります。

また、仕事があるのが当たり前ではない。仕事があることのありが たみを持って働くことで、自分自身でより考えることも生まれてく るし、挑戦する、成長することにつながっていきます。自分で色々 経験するからこそ決断することができるようになり、それが自信に つながっていくと思います。

上司・先輩からのメッセージ

お名前 : 知花さん (総務経理部)

会社の魅力を聞かせてください。

人手不足の中で、優秀な人材を確保し、定着させる仕組みづくりの一環として、福利厚生の充実や環境整備に取り組んでいます。

年次有給休暇は入社した翌月から2日ずつ付与し、半年で合計13日とするほか、夏季休暇、リフレッシュ休暇、有給取得指定日を設け、休暇を取りやすい環境づくりを推進しています。

健康増進の取り組みとしては、社内で平均歩数を表彰する1日7,000 歩運動や、昨年完成した新事務所棟にはスポーツ器具を取り揃えたリフレッシュルームもオープンしています。

また、2021年には奨学金返還支援制度をスタートしました。奨学金を返済中の社員を対象に、毎月の返済額を給与に上乗せして支給し、若手社員の経済的サポートを行っています。



--【福利厚生を考える際に大事にされていることは?】

現社長の父であり、創業者の「社員は家族」という考えのとおり人材を大切にしています。 人材育成や女性の活躍推進、所得向上や定年再雇用制度の上限年齢引き上げなど様々な取り組み を行った結果、多くの認証をいただくことにつながりました。

建設業界のイメージである3K「きつい・汚い・危険」から新3K「給与が良い・休暇が取れる・希望がある」の実現にむけて、安心して働ける、働きがいのある職場環境を目指しています。